

全国の避難所となる福祉避難所・高齢者施設等に「アイ・ドラゴン4」の設置を!!

全国の避難所となる福祉避難所は 22,579 箇所(平成 30 年 10 月内閣府)ありますが、いま、設置されている「アイ・ドラゴン4」は214台だけです。福祉避難所や高齢者施設等に「アイ・ドラゴン4」を設置していただくよう、ご当地の市町村に働きかけをお願いします。緊急災害時に地上波のテレビ放送に対応した手話通訳を配信する「リアルタイム手話放送」を見ることができないかは、きこえない・きこえにくい人の命にかかわる重大な問題です。「目で聴くテレビ」の専用受信機「アイ・ドラゴン4」を1箇所でも多くの福祉避難所等に設置していただくことが防災・減災に直結します。

====市町村へのアピール====

◆「障害者アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」基本的施策(第12条)「防災・防犯及び緊急の通報」には「障害の種類や程度に応じた迅速・確実な情報取得のための体制の整備充実、設備・機器の設置の推進」と明記されています。

◆避難行動要支援者に個別避難計画(マイタイムライン)を作成することが市町村の努力義務とされました。

「防災体験会」をおすすめします

東日本大震災時の「釜石の奇跡」の例で明らかのように、命を守るためには防災訓練を繰り返すことが非常に重要です。

福祉避難所で「アイ・ドラゴン4」を活用した「防災体験会」を定期的に行っていただくことが人命を守ることにつながります。



●5月からリアルタイム手話放送が増えます
毎週水曜日に配信している「ニュースウォッチ9」(NHK 総合)と毎週木曜日に配信している「ひるおび!」(TBS 系)に加えて、隔週金曜日(予定)に「あしたも晴れ! 人生レシピ」(NHK E テレ)を配信します。ぜひ、ごらんください。

番組へのご意見感想をお寄せください

FAX 06-6242-6502

TEL 06-6242-6501

MAIL medekikutv@gmail.com



聴覚障害者用情報受信装置
「アイ・ドラゴン4」

認定特定非営利活動法人 障害者放送通信機構は、文化庁からリアルタイム字幕配信事業者の指定を受けています。



「アイ・ドラゴン4」の機能

- 災害時に手話言語で緊急災害放送を見る
- 「目で聴くテレビ」が収集した災害時情報をオリジナル番組で見る(全国の聴覚障害者情報提供施設と協力)
- 「リアルタイム手話・字幕放送」を見る
(国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT) 助成事業)
- 手話番組アーカイブが24時間いつでも見られる
(防災学習用としてもお使いいただけます)

「南海トラフ巨大地震」「首都直下地震」(内閣府防災)「フィクションドキュメンタリー荒川氾濫」(国土交通省)などのアーカイブをごらんいただけます。

(防災体験会の内容例)

- 「個別避難計画(マイタイムライン)」を作成
- 万一の場合に自分と家族が行くべき避難所の確認
- 自分が助けることができる人・一緒に避難できる人は誰かについて話し合う
- 非常時持出しリュックの中身を披露し合う
- 停電時にスマホを充電する方法を学ぶ
- 「アイ・ドラゴン4」で「目で聴くテレビ」の防災動画を見て基本的な防災減災の知識を得る

●防災ドキュメントコーナー

「目で聴くテレビ」は、きこえない・きこえにくい人たちを中心に独自の取材活動もおこなってきました。それらのドキュメンタリーについて改めてアーカイブにまとめ、防災のジャンルの中に「防災ドキュメント」というコーナーを作りました。東日本大震災や、鳥取地震、熊本地震などの取材番組のほか、防災訓練の様子など防災に関する過去の番組をごらんいただけます。

